

公安委員会定例会議(第21回)の開催状況

第1 日 時 令和3年8月18日(水)

午後1時30分 ～ 午後5時10分

第2 出席者 曾我部委員長、渡部委員、五葉委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長
刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長
総務課長

第3 議事の概要

1 渡部委員説示

オリンピックは終了しましたが、新型コロナの猛威は止まるところを知らず、8月20日から9月12日までの間、県内にもまん延防止等重点措置が実施されることとなりました。また、停滞する前線に伴う記録的大雨により、中国地方や九州地方では多大な被害が発生しています。愛媛県警察でも、部隊の備え等は万全と聞いておりますが、引き続き、警戒等を徹底していただきたいと思っております。

数年前に、ペットショップでミステリークレイフィッシュというザリガニが売られていたことがあります。このザリガニは、数十年前に海外で発見されたもので、単体でも増え続け、生命力はアメリカザリガニより強いともいわれており、昨年11月に「特定外来生物」に指定されているものです。例えば、このザリガニが、池や川などに捨てられることがあれば、従来の生態系は破壊されてしまうこととなります。飼い主には、責任を持った行動が求められるのではないのでしょうか。

いつ何が発生するか分からない時代ですが、私たちには、今できることを、責任をもってしっかりとやっていくことが求められます。今後、突発的な事象や問題等が発生したような場合でも、知恵と団結力を最大限に生かしつつ、共に乗り越えていきましょう。

2 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議の会議録

総務室から、令和3年第20回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。

(2) 警察署協議会委員欠員補充候補者の決定

総務室から、警察署協議会委員の欠員を補充する候補者の決定について伺いがあり了承した。

(3) 禁止命令結果報告

生活安全部から、2件の禁止命令結果報告があり了承した。

(4) 愛媛県特殊詐欺等撲滅条例の一部改正

刑事部から、愛媛県特殊詐欺等撲滅条例の一部改正に向けた手続きの実施について伺いがあり了承した。

(5) 審査請求案件に係る裁決

交通部から、審査請求事案に係る裁決について伺いがあり了承した。

(6) 大型二輪免許に係る自動車教習所の指定

交通部から、大型二輪免許に係る自動車教習所の指定について伺いがあり了承した。

(7) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取・聴聞

交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果23件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

3 報告事項

(1) 令和3年上半期の警察相談受理状況

総務室長から、令和3年上半期の警察相談の受理や措置状況等について報告があった。

委員から、「相談の対応時には、言動等にも十分配慮されたい」との発言があった。

委員から、「還付金詐欺の発生が多いと聞くが、従来からあるヤミ金被害の発生はどうか」との質問があり、生活安全部長から「ヤミ金事案も一定数発生している」との発言があった。

(2) 若手一般職員の早期戦力化の推進

警務部長から、7月7日及び8日の2日間、警察本部で開催された「一般職員スキルアップ研修会」など、若手一般職員の早期戦力化に向けた取組について報告があった。

委員から、「若手職員に“このように育ってもらいたい”というのが伝わるようなプログラムにしていきたい」との発言があった。

委員から、「研修方法についても、必要があれば見直すなど、弾力的に実施していただきたい」との発言があった。

(3) 広域窃盗事件の捜査状況

刑事部長から、広域窃盗事件の捜査状況について報告があった。

委員から、「引き続き、全容解明に向け関係機関との連携に努めていただきたい」との発言があった。

(4) 監察事案に関する報告

警務部から、監察事案に関する報告があった、

(5) 訟務案件に関する報告

警務部から、訟務案件に関する報告があった。

(6) 苦情の受理及び処理状況

総務室から、令和3年7月末現在の苦情の受理及び処理状況について報告があった。

(7) 不利益処分に係る聴聞の実施

生活安全部から、不利益処分に係る聴聞の実施について報告があった。

4 その他

本部長から、「新型コロナウイルスも、初めて確認されてから数か月後には全世界に広がったなど、スピード時代となっている。こうした中、委員説示のとおり、我々が置かれている立場でできること、すべきことは何か、しっかりと考えつつ、警察も、国民、県民とともに団結してあらゆる事象を乗り越えていきたい」との発言があった。

以上